

RaySafe X2

RaySafe X2 の特長



RaySafe X2

RaySafe X2 は、最新のセンサー技術と全く新しいユーザーインターフェースの融合により、ユーザーが使いやすい測定器として完成されました。各種センサーがそろっており、お客様の多様な測定ニーズに対応します。



RaySafe X2 の特長

大型タッチスクリーン—操作を簡略化し、測定結果をわかりやすく表示。

波形表示—ベースユニット上に表示される波形で測定結果の簡易解析も可能。

設定不要—センサーを接続するだけ、設定なしで様々な X 線装置を測定可能。

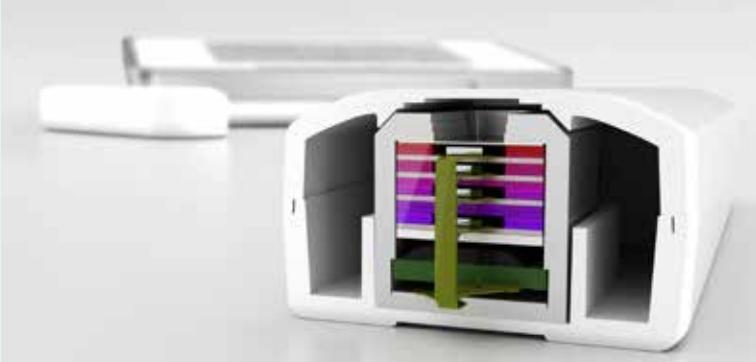
スタックセンサー—センサー位置づけの簡略化と写り込み面積の最小化。

広いダイナミックレンジ—特殊なモードへの切り替えなしで高感度測定可能。

メモリー内蔵—波形も含む 10,000 件の測定結果を記録。

X2 スタックセンサー

- X線管に対するセンサーの設置方向は自由。
- 設定なしで全線質で線量、半価層を測定できるX2 MAMセンサー。
- レンジやモードの選択なしで一般撮影・透視装置を測定可能なR/Fセンサー。



X2 View

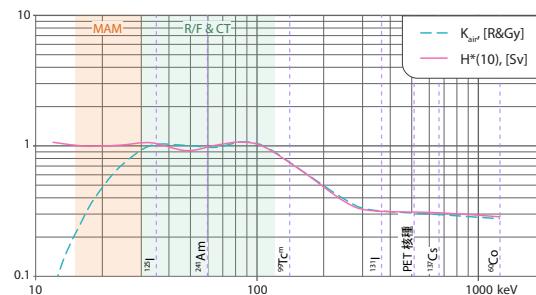
- データ解析、保存のための専用PCソフトウェア。
- テンプレートやレポート作成用にExcelと通信可能。
- 独自アプリケーション用に、ソフトウェア開発キットも提供可能。



X2 サーベイセンサー

- 高速応答と軽量化を実現した漏洩・散乱線測定用センサー。
- X線領域でのフラットなエネルギーレスポンス。
- 測定開始は手動、自動、共に可能。

一般的な応答



X2 ライトセンサー

- 輝度、照度測定用クラスBセンサー。
- 手動測定と容易なマウンティングを可能とした堅牢なアルミ製ハウジングによるエルゴノミクスデザイン。
- X2 ベースユニット、X2 View 上、またはセンサーの押しボタンによりデータ収集可能。



- 一台で完結したシステム
- 卓越した使いやすさ
- 先進的なセンサー技術

RaySafe X2 – Less effort. More insight.

Unfors RaySafe は、医療現場での X 線装置の性能測定、スタッフ被曝のリアルタイムモニタリングのための X 線被曝管理に包括的なソリューションを提供いたします。

RaySafe は、不要な放射線被曝回避を支援します。